

# 新型コロナウイルス感染症の影響から中小業者の営業と生活を守るため地方創生臨時交付金の活用を求める要請書

2020年8月11日

三田市 市長 森 哲男 様

兵庫県商工団体連合会  
会長 磯谷 吉夫  
住所 神戸市兵庫区新開  
三田民主商工会  
住所 三田市中央町 16-

## 【要請趣旨】

地域の中小・小規模事業者（中小業者）の営業とくらし、地域経済を守るため、日夜ご奮闘されていることに敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症は5月25日の緊急事態宣言解除後も、収束の兆しを見せず第2波の拡大の懸念が現実のものとなりつつあります。地域の中小・小規模事業者は、自粛・休業要請に耐え、必死の努力で営業を継続させてきました。

企業数の7割、雇用の9割を担う中小業者は地域経済の主役であり、その存在は社会インフラに位置づけられています。「中小企業白書2020年版」では、小規模な宿泊業や飲食サービス業は、給与などの固定費を賄う手元資産が3カ月から半年分しかないことを指摘しており、このままでは廃業・倒産の激増は避けられません。

2020年度第2次補正予算で計上された地方創生臨時交付金を活用し、中小業者の営業と生活を守るため、以下の施策を早急に実施していただくよう要請します。

## 【要請事項】

1. 新型コロナウイルス感染症に対する国民健康保険の傷病手当金の支給対象に個人事業主を加えること
2. 新型コロナウイルス感染症による経済的影響を被る中小企業・小規模事業者の営業存続を支援する制度を継続・拡充すること
3. 地方税の滞納処分に関して、納税緩和措置を住民に周知するとともに、積極的な活用をはかること

以上